各診療科で習得可能な経験目標の一覧

			内科								外科		救急		小児		精神												地域
			血液	呼吸	消化	神経	循環	内糖	腎臓	皮膚	外科	麻酔	救急	外科総合	小児	小循	精神	産婦	眼科	脳科	泌尿	心外	形成	整形	耳鼻	放射	地域
		多くの科で研修目標とすることが望ましい項目	15	14	15	15	15	12	15	0	6	0	6	0	3	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	1	
		この科で研修目標とすることが望ましい項目	8	15	19	8	14	8	6	9	13	4	21	4	13	2	10	4	8	4	8	1	1	8	6	0	7
		この科を含む複数科で研修目標とすることが望ましい項目	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		最初に回る科で研修目標とすることが望ましい項目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	2	2	0	2	2	0	0	2	0	0	2
		この科で研修目標とすることが望ましい非必修項目	0	1	4	3	1	0	2	2	1	0	3	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	1	4	2	0
経験目標番号		A: 経験すべき診察法、検査、手技																											
		(1)医療面接																											
1		医療面接におけるコミュニケーションスキルを身につける	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎		◎	◎			◎			◎
2		病歴聴取と記録ができる	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎		◎	◎			◎			◎
3		患者・家族への適切な指示，指導ができる	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎																	
		(2)基本的な身体診察法																									
4		全身の観察ができ、記載できる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				◎													
5		頭頚部の診察ができ、記載できる(眼瞼・結膜，眼底)												◎					◎								
6		頭頚部の診察ができ、記載できる(外耳道，鼻腔口腔，咽頭の観察)												◎											◎		
7		頭頚部の診察ができ、記載できる(甲状腺の触診)						◎																			
8		胸部の診察ができ、記載できる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					◎													
9		乳房の診察ができ、記載できる。									◎			◎													
10		腹部の診察ができ、記載できる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎			◎													
11		直腸診ができ、記載できる。			◎									◎													
12		泌尿、生殖器(男)の診察ができ、記載できる。												◎							◎						
13		泌尿、生殖器(女)の診察ができ、記載できる。																◎									
14		骨・関節・筋肉系の診察ができ、記載できる。												◎											◎		
15		神経学的診察ができ、記載できる。				◎																					
16		小児の診察ができ、記載できる。													◎	◎											
17		精神面の診察ができ、記載できる。															◎										
		(3)基本的な臨床検査																									
18		一般尿検査							◎																		
19		便検査			◎																						
20		血算、白血球分画	◎																								
21	＊	血液型判定、交差適合試験	◎																								
22	＊	心電図(12誘導)					◎																				
23	＊	動脈血ガス分析		◎																							
24		血液生化学的検査			◎		◎																				
25		血液免疫血清学的検査							◎																		
26		細菌学的検査、薬剤感受性検査													◎												
27		肺機能検査		◎																							
28		髄液検査				◎																					
29		(細胞診、病理組織検査)									◎																
30		内視鏡検査			◎																						
31	＊	超音波検査　心					◎																				
32	＊	超音波検査　腹部			◎																						
33		単純X線検査　胸部		◎																							
34		単純X線検査　腹部			◎																						
35		(造影X線検査)			◎																						
36		X線CT検査　頭部																		◎							
37		X線CT検査　胸部		◎																							
38		X線CT検査　腹部			◎																						
39		(MRI検査)																								◎	
40		(核医学検査)																								◎	
41		(神経生理学的検査:脳波、筋電図など)				◎																					

＊は自ら実施すること、(　)は必修手技ではない。
(　)以外は必修手技であり、受け持ち患者の検査として診療に活用すること

			内科								外科		救急		小児		精神												地域
			血液	呼吸	消化	神経	循環	内糖	腎臓	皮膚	外科	麻酔	救急	外科総合	小児	小循	精神	産婦	眼科	脳科	泌尿	心外	形成	整形	耳鼻	放射	地域
		(4)基本的手技																									
42	＊	気道確保										◎															
43	＊	気管内挿管										◎															
44	＊	人工呼吸										◎															
45	＊	心マッサージ											◎														
46	＊	除細動											◎														
47	＊	圧迫止血法											◎	◎													
48	＊	包帯法												◎											◎		
49	＊	注射法:皮内、皮下、筋肉																									
50	＊	:点滴、静脈確保																									
51	＊	:小児の点滴、静脈確保													◎												
52		注射法(　:中心静脈確保)											◎														
53	＊	採血法:静脈血、動脈血																									
54	＊	穿刺法:腰椎										◎															
55		穿刺法(:胸腔)		◎																							
56		穿刺法(:腹腔)			◎																						
57	＊	導尿法																			◎						
58	＊	ドレーン、チューブ類の管理									◎																
59	＊	胃管挿入、管理									◎																
60	＊	局所麻酔法									◎																
61	＊	創部消毒、ガーゼ交換									◎			◎													
62	＊	簡単な切開、排膿									◎			◎													

			内科								外科		救急		小児		精神												地域
			血液	呼吸	消化	神経	循環	内糖	腎臓	皮膚	外科	麻酔	救急	外科総合	小児	小循	精神	産婦	眼科	脳科	泌尿	心外	形成	整形	耳鼻	放射	地域
63	＊	皮膚縫合法									◎																
64	＊	軽度の外傷、熱傷処置											◎														

＊:必修実技　　(　)は必修ではない。

		(5)基本的治療法																											
65		療養指導(安静度、体位、食事、排泄など)ができる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎		◎		◎	◎											
66		薬物治療(抗菌薬、ステロイド剤、解熱薬、麻薬、血液製剤など)ができる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎																			
67		輸液ができる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎																			
68		輸血ができる。	◎								◎																		

		(6)医療記録																											
69	＊	診療録をPOSに従い記載できる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎		◎	◎											
70	＊	処方箋、指示箋の作成、管理ができる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎		◎		◎	◎											
71	＊	診断書、死亡診断書、死体検案書を作成し管理ができる。	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎		◎																
72	＊	CPCレポートを作成し、症例呈示できる。	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎		◎																
73	＊	紹介状と紹介状への返信を作成でき、管理できる。			◎		◎																						

＊:必修作成

		(7)診療計画																											
74		診療計画を作成できる	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎																			
75		診療ガイドラインやクリティカルパスを活用できる	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎																			
76		入退院の適応を判断できる												◎															
77		QOLを考慮した総合的な管理計画に参画する	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎																			

各診療科で習得可能な経験目標の一覧

		B: 経験すべき症状、病態、疾患	内科 血液	内科 呼吸	内科 消化	内科 神経	内科 循環	内科 内糖	内科 腎臓	皮膚	外科 外科	麻酔	救急 救急	救急 外科総合	小児 小児	小児 小循	精神 精神	産婦	眼科	脳科	泌尿	心外	形成	整形	耳鼻	放射	地域 地域
		1:頻度の高い症状																									
78		全身倦怠感																									
79	＊	不眠															◎										
80		食欲不振																									
81		体重減少、体重増加																									
82	＊	浮腫																									
83	＊	リンパ節腫脹																									
84	＊	発疹																									
85		黄疸			◎																						
86	＊	発熱																									
87	＊	発熱(小児)													◎												
88	＊	頭痛				◎																					
89	＊	めまい				◎																					
90		失神					◎																				
91		痙攣発作				◎																					
92		痙攣発作(小児)													◎												
93	＊	視力障害、視野狭窄																	◎								
94	＊	結膜充血																	◎								
95		聴覚障害																						◎			
96		鼻出血																						◎			
97		嗄声																						◎			
98	＊	胸痛					◎																				
99	＊	動悸					◎																				
100	＊	呼吸困難		◎																							
101	＊	咳、痰		◎																							
102	＊	嘔気、嘔吐																									
103		胸やけ			◎																						
104		嚥下困難																						◎			
105	＊	腹痛			◎																						
106	＊	腹痛(小児)													◎												
107	＊	便通異常(下痢、便秘)			◎																						
108	＊	腰痛																					◎				
109		関節痛																					◎				
110		歩行障害				◎																					
111	＊	四肢のしびれ				◎																					
112	＊	血尿																			◎						
113	＊	排尿障害(尿失禁、排尿困難)																			◎						
114		尿量異常							◎																		
115		不安、抑うつ															◎										

＊:必修経験およびレポート

		2:緊急を要する症状、病態	内科 血液	内科 呼吸	内科 消化	内科 神経	内科 循環	内科 内糖	内科 腎臓	皮膚	外科 外科	麻酔	救急 救急	救急 外科総合	小児 小児	小児 小循	精神 精神	産婦	眼科	脳科	泌尿	心外	形成	整形	耳鼻	放射	地域 地域
116	＊	心肺停止											◎														
117	＊	ショック											◎														
118	＊	意識障害											◎														
119	＊	脳血管障害											◎														
120	＊	急性呼吸不全											◎														
121	＊	急性心不全											◎														
122	＊	急性冠症候群											◎														
123	＊	急性腹症									◎																
124	＊	急性消化管出血			◎																						
125		急性腎不全							◎																		
126		流、早産および満期産																◎									
127		急性感染症																									
128	＊	外傷											◎														
129	＊	急性中毒											◎														
130		誤飲、誤嚥											◎														
131	＊	熱傷											◎														
132		精神科領域の救急															◎										

＊:必修経験および初期治療に参加

		3:経験が求められる疾患、病態	内科 血液	内科 呼吸	内科 消化	内科 神経	内科 循環	内科 内糖	内科 腎臓	皮膚	外科 外科	麻酔	救急 救急	救急 外科総合	小児 小児	小児 小循	精神 精神	産婦	眼科	脳科	泌尿	心外	形成	整形	耳鼻	放射	地域 地域
		＜血液＞																									
133	B	貧血	◎																								
134		白血病	◎																								
135		悪性リンパ腫	◎																								
136		出血傾向, 紫斑病, DIC	◎																								
		＜神経系＞																									
137	A	脳血管障害(脳梗塞など)				◎								◎													
138	A	脳血管障害(脳内出血、くも膜下出血)												◎						◎							
139		認知症疾患															◎										
140		脳、脊髄外傷(頭部外傷、急性硬膜外・硬膜下血腫など)												◎						◎							
141		変性疾患(パーキンソン病など)				◎																					
142		脳炎、髄膜炎				◎																					
		＜皮膚＞																									
143	B	湿疹、皮膚炎(接触性皮膚炎, アトピー性皮膚炎など)								◎																	
144	B	蕁麻疹								◎																	
145		薬疹								◎																	
146	B	皮膚感染症								◎																	
		＜運動器＞																									
147	B	骨折												◎										◎			
148	B	関節・靭帯の損傷および障害												◎										◎			
149	B	骨粗鬆症																						◎			
150	B	脊柱障害(腰椎椎間板ヘルニア)																						◎			
		＜循環器＞																									
151	A	心不全					◎																				
152	B	狭心症、心筋梗塞					◎																				
153		心筋症					◎																				
154	B	不整脈(主要な頻脈性、除脈性不整脈)					◎																				
155		弁膜症(僧帽弁膜症、大動脈弁膜症)					◎																				
156	B	動脈疾患(動脈硬化症、大動脈瘤)					◎																				
157		深部静脈血栓症、下肢静脈瘤、リンパ浮腫									◎																
158	A	高血圧症(本態性、二次性高血圧症)					◎																				
		＜呼吸器＞																									
159	B	呼吸不全		◎																							
160	A	呼吸器感染症(急性上気道炎、気管支炎、肺炎)		◎																							
161	B	気管支喘息、気管支拡張症		◎																							
162		肺塞栓、肺梗塞					◎																				
163		過換気症候群											◎														
164		自然気胸、胸膜炎		◎																							
165		肺癌		◎																							

各診療科で習得可能な経験目標の一覧

			内科								外科		救急		小児		精神											地域
			血液	呼吸	消化	神経	循環	内糖	腎臓	皮膚	外科	麻酔	救急	外科総合	小児	小循	精神	産婦	眼科	脳科	泌尿	心外	形成	整形	耳鼻	放射	地域
		＜消化器＞																										
166	A	食道静脈瘤、胃癌、消化性潰瘍、胃・十二指腸炎			◎																							
167	B	イレウス、急性虫垂炎、痔核・痔瘻			◎																							
168		胆石、胆嚢炎、胆管炎			◎																							
169	B	急性・慢性肝炎、肝硬変、肝癌、アルコール性肝障害、薬物性肝障害			◎																							
170		急性・慢性膵炎			◎																							
171	B	腹膜炎、急性腹症、ヘルニア			◎						◎																	
		＜腎、尿路＞																										
172	A	急性・慢性腎不全、透析							◎																			
173		ネフローゼ症候群、急性・慢性糸球体腎炎症候群							◎																			
174		糖尿病性腎症							◎																			
175	B	尿路結石、尿路感染症							◎												◎							
		＜妊娠および生殖器＞																										
176	B	妊娠分娩（正常、異常何でも可）																◎										
177		女性生殖器関連（感染症、骨盤内腫瘍など）																◎										
178		女性生殖器関連（乳腺腫瘍）									◎																	
179	B	男性生殖器関連（前立腺疾患、勃起障害、精巣腫瘍）																			◎							
		＜内分泌、代謝＞																										
180		視床下部、下垂体疾患						◎												◎								
181		甲状腺疾患						◎																				
182		副腎不全						◎																				
183	A	糖代謝異常（糖尿病、糖尿病の合併症、低血糖）						◎																				
184	B	高脂血症						◎																				
185		蛋白及び核酸代謝異常（高尿酸血症）						◎																				
		＜眼科＞																										
186	B	屈折異常（近視、遠視、,乱視）																	◎									
187	B	角結膜炎																	◎									
188	B	白内障																	◎									
189	B	緑内障																	◎									
190		糖尿病、高血圧、動脈硬化による眼底変化																	◎									
		＜耳鼻咽喉科＞																										
191	B	中耳炎												◎											◎			
192		急性・慢性副鼻腔炎												◎											◎			
193	B	アレルギー性鼻炎																							◎			
194	B	扁桃の急性・慢性炎症性疾患																							◎			
195		外耳道・鼻腔・咽頭・喉頭・食道の異物												◎											◎			
		＜精神科＞																										
196		症状精神病															◎											
197	A	認知症															◎											
198		アルコール依存症															◎											
199	A	気分障害（うつ病、躁うつ病を含む。）															◎											
200	A	統合失調症（精神分裂病）															◎											
201		不安障害（パニック症候群）															◎											
202	B	身体表現性障害、ストレス関連障害															◎											
		＜感染症＞																										
203	B	ウィルス感染症								◎																		
204	B	細菌感染症	◎												◎			◎			◎							
205	B	結核		◎																								
206		真菌感染症（カンジダ症）		◎																								
207		性感染症																			◎							
208		寄生虫疾患			◎																							
		＜免疫、アレルギー＞																										
209		全身性エリテマトーデスとその合併症								◎																		
210	B	慢性関節リウマチ								◎														◎				
211	B	アレルギー疾患		◎						◎					◎													
		＜小児科＞																										
212	B	小児痙攣性疾患											◎		◎													
213	B	小児ウィルス感染症（麻疹、流行性耳下腺炎、水痘、突発性発疹、インフルエンザ）													◎													
214		小児細菌感染症													◎													
215	B	小児喘息													◎													
216		先天性心疾患														◎						◎						

			内科								外科		救急		小児		精神											地域
			血液	呼吸	消化	神経	循環	内糖	腎臓	皮膚	外科	麻酔	救急	外科総合	小児	小循	精神	産婦	眼科	脳科	泌尿	心外	形成	整形	耳鼻	放射	地域
		＜その他＞																										
217		中毒（アルコール、薬物）											◎															
218		アナフィラキシー											◎															
219		熱中症、寒冷による障害											◎															
220	B	熱傷											◎															
221	B	高齢者の栄養摂取障害			◎																							◎
222	B	老年性症候群（転倒、誤嚥、失禁など）																										◎
223	B	老年性症候群（転倒、誤嚥、失禁、褥瘡）																					◎					◎

A:受け持ちをして診断、検査、治療方針に関するレポート提出
B:経験すれば可
その他:どれか1例以上の手術症例を受け持ち、診断、検査、術後管理などについてレポート提出
全疾患（88項目）のうち70%以上を経験することが望ましい

		C: 特定の医療現場の経験	内科								外科		救急		小児		精神											地域
			血液	呼吸	消化	神経	循環	内糖	腎臓	皮膚	外科	麻酔	救急	外科総合	小児	小循	精神	産婦	眼科	脳科	泌尿	心外	形成	整形	耳鼻	放射	地域
		1:救急医療																										
224	＊	救急医療の現場を経験すること											◎															
		バイタルサインの把握												◎														
		重症度及び緊急度の把握												◎														
		ショックの診断と治療																										
		二次救命処置ができ、一次救命処置(BLS, ACLS)を指導できる																										
		頻度の高い救急疾患の初期治療ができる												◎														
		専門医への適切なコンサルテーションができる												◎														
		大災害時への救急医療体制を理解し，自己の役割を把握できる																										
		2:予防医療																										
225	＊	予防医療の現場を経験すること						◎																				
		食事、運動、休養、飲酒、禁煙指導など																										
		性感染予防、家族計画を指導																										
		地域、産業、学校保健事業に参画																										◎
		予防接種を実施																										
		3:地域保健、医療																										
226	＊	へき地・離島診療所・中小病院・診療所等の地域医療の現場を経験																										
		患者が営む日常生活や居住する地域の特性に即した医療を理解																										◎
		診療所の役割について理解し、実践																										◎
		へき地・離島医療について理解し、実践																										◎
		4:小児、成育医療																										
227	＊	小児、成育医療の現場を経験すること													◎													
		周産期、小児の発達段階に応じた医療提供																										
		発達段階に応じた心理社会的側面への配慮																										
		虐待についての説明																										
		学校、家庭、職場環境に配慮し、地域との連携に参画																										
		母子健康手帳を理解し活用できる。																										
		5:精神保健、医療																										
228	＊	精神医療の現場を経験すること															◎											
		精神症状の捉え方の基本を身につける																										
		精神疾患に対する初期的対応と治療の実際を学ぶ																										
		社会復帰、地域支援体制の理解																										
		6:緩和、終末期医療																										
229	＊	臨終の立会いを経験すること	◎	◎	◎	◎	◎		◎		◎		◎															◎
		心理社会的側面への配慮																										
		基本的な緩和ケアができる。																										
		告知をめぐる諸問題への配慮ができる。																										
		死生観、宗教観などへの配慮ができる。																										

＊:必修項目
各項目の少なくとも一つを経験すること